

2009年5月7日

各位

京都文教大学  
学長 鐘幹八郎

## 新型インフルエンザ(A型(H1N1))への対応について

この度、メキシコ等において、新型インフルエンザの感染例が確認されておりますが、京都府内及び近隣地域で感染が確認された場合に、大学としては下記のとおり対応いたしますので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 休校について

京都府内で感染者が確認され、文部科学省及び保健所等より休校の要請があった場合は、その日から休校とし、全ての行事・活動は休校が解除されるまで延期とします。京都府以外の近隣府県で感染者が確認された場合は、関係機関と協議の上、休校するかどうかを決定します。

休校期間中は、外出を控え、自宅に待機してください。

やむを得ず外出する場合は、マスクを着用するなど感染防止に努めてください。

なお、休校が解除されるまでキャンパス内への立ち入りを禁止します。

#### 2. 休校期間について

休校となった場合の期間については、文部科学省及び保健所等と協議をして決定します。

休校期間は、概ね1週間から2週間程度と見込まれますが、状況によっては更に長期間となる場合もあります。

#### 3. 休講となった授業について

休講となった授業については、休校解除後に補講やレポート等で対応します。

#### 4. 連絡方法について

具体的な事柄は、大学HP及びメール配信にてお知らせします。

以上